

市民と議会のつどい(平成25年第1回議会報告会) 実施報告書



アスパアやましろ(5/25)



木津南中学校(5/25)



木津川台小学校(5/25)



市役所北別館(5/26)



加茂文化センター(5/26)

平成25年第1回木津川市議会報告会(市民と議会のつどい) 会場別内訳表

班	開催日 (開催時間)	会場	一般 参加者 数	担 当 議 員								事務局
				班 代表者	司会者	議会 代表挨拶	報告者	閉会 挨拶	記録者	フリー		
1	5月25日(土) 10:00-11:50	アスパイヤましろ 視聴覚・研修室	6人	6人	伊藤	中野	西岡努	山本	伊藤	河口 片岡	—	松井
2	5月25日(土) 19:30-20:30	木津南中学校 会議室	1人	6人	中野	曾我	中野	西岡政	吉元	炭本 七条	—	森岡
3	5月25日(土) 19:30-21:00	木津川台小学校 会議室	3人	6人	島野	酒井	西岡努	柴田	倉	伊藤 倉	—	松井
4	5月26日(日) 10:00-12:10	市役所北別館 第1会議室	6人	6人	高味	高味	深山	呉羽	高岡	高岡 西山	島野	村中 川下
5	5月26日(日) 19:30-21:35	加茂文化センター 第1・第2研修室	9人	6人	酒井	尾崎	酒井	兎本	長岡	谷川	高味	川下
合 計			25人	30人								

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月25日（土） 10時～11時50分	
開催場所	アスピアやましる	
担当議員	班代表者	伊藤紀味枝
	司会者	中野 重高
	報告者	山本 和延
	記録者	河口 靖子・片岡 廣
	班員 (上記以外)	西岡 努
一般参加者数	6 人	
主な質疑・意見等	<p>Q：議会の定例会開催が年4回で議会だよりも年4回発行だ。なぜ議会報告会が年2回なのか。議会だより発行ごとに報告会（つどい）を開催して欲しい。</p> <p>A：議会報告会実施要領を定めており、年2回、予算と決算を審査する議会の後と規定している。4回開催されたらどうかという意見は要望として受けておく。</p> <p>Q：議会だよりの一般会計予算の討論でP7では、原案賛成討論が1人、修正案賛成1人で、P2では、修正案賛成が1人と修正案反対・原案賛成が2人載っている。なぜなのか。</p> <p>討論の「業者を優遇させるだけのもの」の文言は市民に誤解を招く言葉なので、広報委員会で直して書くべきである。誤解を招くような文言は載せないで、言葉の独り歩きが心配である。これは意見だ。</p> <p>A：P2は本会議での討論を、P7では予算特別委員会での討論を載せている。</p> <p>討論の原稿は討論者本人の原稿でそのまま載せる。ご意見は広報委員会に伝える。</p> <p>Q：議会だよりのP12でクリーンセンターの工事が始まると、城山台造成工事との関係もあると思うが、なぜ、このような広い幹線道路ができたのか。</p> <p>あれが消防本部の脇まで出るようになる。その脇がクリーンセンターだ。163号のバイパスを造る計画があるが、163号の工事はどうなっているのか。</p> <p>A：東中央線と500から600メートル離れている。163号の迂回路は10月に橋脚が入札予定。山城町上粕側は用地買収を終わっている。クリーンセンターとは別の問題として進めている。国施工の天神山線整備は、設計入札を開始され事業は進んでいる。</p>	

主な質疑
・意見等

Q：道路はどこで木津川を渡るのか。

A：消防本部西側とローソンを越えて西側ブロック工場附近。
木津川架橋は京都府の工事であって、UR 都市機構が東中央線、そして天神山線が国の工事として、国道 24 号と 163 号を結んでいくものである。
城山台幹線が使われるものではないと理解している。

Q：初めて参加したが、参加者が少ないと感じている。

ペットのフンの条例を議員提案されたらいいと思っている。

子ども条例という形で、木津川市で条例を作られる考えが、議員の中にあるのかどうか。

A：議会基本条例を制定している市議会も多くなったが、どことも議会報告会の参加者が少ない事に頭を痛めているのが現状だ。曜日や時間帯、場所なども工夫しているが、なかなか増えないのが実態である。これからの課題であると思っている。

ペットのフン害に対する条例は定められている。罰則規定もあるが、実施されていないのが実状だ。

昨年、子ども議会を同志社大学とプロジェクトを組んで実施されたが、議会はそこまで行っていないのが現状で、子ども条例までは作っていない。

Q：保育園の通園バスが無くなった事によるその後の保護者の反応は？

また、やすらぎコミュニティセンターに市社協が入ったことにより、駐車場が混雑していると思うが、保護者の意見を聴かれていたら教えてほしい。

通園の確保は現在断ち切れになっているのか？たとえばその時間帯に路線バスが回ってこないのか。

先の新聞に、女性議員 5 人が橋下市長に配達証明付きで文書を送られたと載っていたが、回答等を求められているのか。

A：山城地域で特別に走らせていたことで、地元の保護者会も活動されたがこのような結果になった。その後のことは何っていない。

新聞掲載の件は、議会としてではなく有志の女性議員が行ったもので、橋下大阪市長宛てに慰安婦発言の問題について抗議声明を提出された。回答を求める文面にはなっていないとのことだ。

Q：城山台の開発で人口が増えて、箱物（公共施設等）を造らないといけない。開発協力金は徴収できないのか？

修学旅行補助金の削減、障害手当も廃止だ。弱者にしわ寄せがくると思う。所得の多い人は遠慮してもらおう、弱者の人は助けてあげるとの考えで廃止しないで欲しい。

A：開発協力金についてはバブルのころは徴収していた。現在は UR の開発に関しては、UR と協力してインフラ整備は UR の負担金の中で施工している。

弱者の話が出たが、市長は子育て支援をどう展開していくのか、修学旅行補助金の問題も市長の考えであった。修学旅行補助金について

<p>主な質疑・意見等</p>	<p>は、山城地域で補助金制度が立ちあがって長く継続されていたのが今回削減された。合併して7年目に入っている。合併協定書の中では徐々に変えていくのが筋ではないかという考え方があって、補助金も削減していかないといけないとの考えが先行したのではないかと思う。</p> <p>Q：傍聴に行っても一般質問の時の答弁が根拠を出さないで終わってしまっている。建設的な答弁を引き出すような質問をしてもらいたい。</p> <p>A：議会からも答弁がなっているかどうかを指摘するが、質問者が納得されたらそれ以上言えない。</p> <p>Q：地域長を通じて要望書を出してから1年2カ月ぐらいになるが、未回答のままになっている。</p> <p>先月12日に地域で河川の一斉掃除をしたが、我々の地域では高齢者が多く、市でやってほしいという要望をしたが、担当課からは返事がない。議員にお願いするのがよいのか？市民に説明のしようがない。</p> <p>A：地域の高齢化に伴い作業が大変になっていることを議会から行政に問い合わせをしておく。</p> <p>Q：議会だよりの産業建設常任委員会の記事で下水道整備は今後7年間で完了となっているが、市街化区域の下水整備は7年間、市街化調整区域は後になるのか。</p> <p>A：市街化区域から順次やっていくという形で、調整区域はその後になる。なぜかと言うと市街化区域は都市計画税も入って、まず市街化から取組むということになっている。今のところでは7年間かかる。</p> <p>Q：地域防災計画を見直すということ聞いたが、進行状況は？</p> <p>A：昨年8月に宇治市の水害があり、府の方からハザードマップの修正をしたいとあった。6月末に出来上がる予定。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	
<p>その他特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月10日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第1班 代表者 伊藤紀味枝 ㊞

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月25日（土）19時30分～20時30分	
開催場所	木津南中学校	
担当議員	班代表者	中野 重高
	司会者	曾我千代子
	報告者	西岡 政治
	記録者	七条 孝之・炭本 範子
	班員 (上記以外)	吉元 善宏
一般参加者数	1人	
主な質疑・意見等	<p>Q：修学旅行補助金の削減について。 学校の広報に掲載されている。現在の中学2年生からが廃止になるとのことだ。 学校からの説明がない中で、バス使用料(鴻ノ池での運動会)など、市の税金で補助してもらっている事がわからない親がいる。その中で、修学旅行補助金削減と言われても、親は理由がわからない、理解できないと思う。 親は議会だよりを見ないし、興味がない。もう少し学校の方が説明された方が良い。</p> <p>A：保護者の積立金の額が増加するとなれば議論になると考えるが、負担増にならないければ説明はいらなと思う。</p> <p>Q：山城病院が名称変更にあふさわしい病院になるように。 ある議員が反対したように、名称を変えても中味を末端まで改革していかないと変わらない。 看護師の技術力の向上を統一的にしてほしい。看護師の力量が低い。(説明不足。食事の献立を変更しても説明がない。してはいけない事をしている。)</p> <p>A：病院は赤字続きで来ているが、今年は4億円の黒字だ。第1次改革プランにより、看護師・医師の確保、経営の問題に取り組んだ。看護師・医師の確保が難しい中で、名称変更は「イメージ的に人材確保しやすい」との意見があり、病院の委員会で協議をした結果だ。 人材確保のためにも、「名称変更にあふさわしい病院にしていく努力をする」という事になった。</p> <p>Q：木津中学校の改築について 木津中学校改築に当たり、昨年、意義申し立てをしたが、モニュメント移動などして頂き有難い。 水の張った池など、将来を見据えたときに維持管理費がかかるのに</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>無駄遣いされている（改築について）。こまめに現状をみてほしい。 電子黒板の導入に対する反響はというと、親は無関心である。 学校給食の未払い金が多い。これをどうするかの議論が必要。 議員が学校に出向いて説明するのも必要ではないか。 A：学校が説明責任を果たす事、学校の中で子どもの保護者に理解を求め る事は必要と考える。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	
<p>その他 特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月14日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第2班 代表者 中野重高 ㊞

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月25日（土） 19時30分～21時	
開催場所	木津川台小学校	
担当議員	班代表者	島野 均
	司会者	酒井 弘一
	報告者	柴田はすみ
	記録者	伊藤紀味枝・倉 克伊
	班員 (上記以外)	西岡 努
一般参加者数	3 人	
主な質疑・意見等	<p>Q：西木津川台に精華町から引っ越して来たが、ハード面の設備が良いと考えてのことだ。 東木津川台に比べ若い世代が多いことから、以下の点について聞く。</p> <p>① 元中学校用地は同志社に変更され、幼稚園は未だに開園の目途が立っていない。教育に対して行政の対応が悪いと感じる。 また、公民館用地があるが、どうなっているのか。</p> <p>② 地域で自主防災組織を立ち上げているが、ハード面だけではなく、ソフト面の支援も必要と考えている。 住民の中には専門的な知識を持った方もおられる。その方達のノウハウを活用した組織づくりとソフト面の手助けを、議会からも働き掛けが必要と考える。</p> <p>A：① 今も市の方針としては「幼稚園用地」のままである。まず「認定こども園」に向け市の政策会議での決定が必要ではないかと考える。貴重な意見として行政に伝える。 公民館用地については、詳細を把握していないので、申し訳ないが回答できない。</p> <p>② 住民が本当に必要と考えているか、また、必要とするにはどの様にしたら良いのか、地域住民がまず自ら考えることが大切と考える。 本年度で南山城水害から60年である。市では、市民と協働の防災事業を実施予定である。市として本格的な防災のスタート元年と考える。 また、新旧住民のコミュニティが上手くいっている地域や、新しいまちづくりとして今後、新たな地域コミュニティが必要な地域などがあり、行政としてその実情にあった政策が必要と考える。</p> <p>Q：クリーンセンターの資金計画は。 A：総工費は約90億円。国の交付金は対象事業費の1/3。市として</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>は現在6億円の基金がある。</p> <p>Q：スポーツセンターのドアが壊れている。鉄のドアで危ないと説明しているが修理がなかなか行われていない。</p> <p>A：行政に伝える</p> <p>Q：これからの議会報告会は、例えば「子育て支援」、「防災と地域づくり」や「働く女性の環境づくりをどのように支援していくのか」などテーマをもって対話をしてほしい。</p> <p>A：子ども・子育て支援基本構想として消費税増を念頭に「子育て支援会議」を市で設立予定である。 箱物だけでなく、どんな形で支援できるのかが今後の検討課題と認識する。 議会報告会のテーマ設定については検討していく。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	
<p>その他 特記事項</p>	<p>修学旅行・林間学習助成金の賛否について、各議員がそれぞれの考え方を報告した。</p>

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月13日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第3班 代表者 島野 均 ㊞

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月26日（日） 10時～12時10分	
開催場所	市役所北別館	
担当議員	班代表者	高味 孝之
	司会者	高味 孝之
	報告者	呉羽 真弓
	記録者	高岡 伸行・西山幸千子
	班員 (上記以外)	深山 國男・島野 均
一般参加者数	6人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：市民の参加人数は。参加が少ないのでは。なぜ議員が後ろに座っているのか。前に座って説明をする側に参加したらどうか。</p> <p>A：今日の参加者は5人。参加者が少ないのは、今後も引き続き検討課題。</p> <p>報告会は市内の中学校区単位で、担当議員6人で開催している。自分の担当以外の会場には、市民の意見を聞くために参加し、質問（発言）はしない。</p>	
	<p>Q：議長・副議長選出時になぜ議場の扉を閉めるのか。</p> <p>A：議場の閉鎖については、会議規則で定められている。</p> <p>また「立候補制をとってはどうか」と議会運営委員会で凶ったが、準備不足で調整が出来なかった。次の改選時には取り組む方向。</p>	
	<p>Q：クラブ活動の移動が保護者の責任とはおかしい。なぜか。</p> <p>教育部理事は複数いる。答弁者の名前を知りたい。</p> <p>A：土日などの休日や夏休みなどの長期休業中を利用し、個人種目のみ隣接校へのクラブ活動に参加ができることになった。その際は保護者の責任で送迎する。</p> <p>役職として答弁している。個人名はスペースがなく掲載はしていないが、広報委員会でも検討してみる。</p>	
	<p>Q：JR学研都市線・奈良線などの複線化が進まない。議員が積極的に運動すべき。</p> <p>A：今までもそれぞれ質問等で取り上げて、議員として声をあげている。列車の接続が悪かったのも改善された。</p>	
	<p>Q：修学旅行の行き先はどの様にして決めるのか。広島原爆資料館へ行ったらどうか。</p>	

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>A：行き先は各学校で決める。広島に行かせたいと言う保護者の声も聞くが、費用負担が多くなる。</p> <p>Q：参加人数が少ない。市議会に対する熱意が感じられない。もっと呼んだらどうか。</p> <p>A：報告会を始めてからの課題ではあるが、議会としての報告会であり議員個人が集めるのではなく、広報等で参加を募っている。地域長会議でも呼びかけた。</p> <p>大きな課題が出てくれば増えるのではないかとの話もあった。</p> <p>Q：山城総合医療センター（山城病院）に名前を変えるだけで、優秀な医師や看護師がくるのか。（名称の）変更の費用がかかる。人材不足は給料が少ないのでは。</p> <p>A：名称変更だけで医師不足が解決できるかは疑問。</p> <p>病院内部から名称変更の要望があった。医者とか看護師に聞くと「来てもらえる」と言う。</p> <p>もちろん中身が大事だがネームバリューも大事。（待遇面も含め）病院組合議会でもいろいろ考えないといけない問題だ。</p> <p>Q：クリーンセンター建設はどの様に進めるのか。</p> <p>用地取得に多額の費用がかかる。国庫補助を受ける事で、補助要綱に合致する施設設備等附帯しなければならない場合もある。</p> <p>A：環境影響調査を終え、H28年稼働予定。土地は市が用意し、建物は精華町と市で建設する。</p> <p>国の交付金は1／3。専門的な知識が必要なので、コンサルタントに依頼している。</p> <p>☆ 他に「一般会計予算に対する修正動議（修学旅行補助金の存続）」と「政府のTPP交渉参加表明の撤回を求める意見書」について、賛成・反対の議員個人の意見を求められ、それぞれが考えを述べた。</p>
<p>質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容</p>	<p>職員による「守秘義務違反」が疑われる事項があったとの意見があった。</p> <p>事実確認はできていないが、職員にはそのような事の無いよう十分に徹底するように求める。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>答弁者の名前を載せて欲しいとの要望があり、広報委員会で検討願いたい。</p>

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月11日

木津川市議会議長 西岡 努 様

平成25年第1回議会報告会

第4班 代表者 高味 孝之 ㊞

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）実施報告書

開催日時	平成25年 5月26日（日） 19時30分～21時35分	
開催場所	加茂文化センター	
担当議員	班代表者	酒井 弘一
	司会者	尾崎 輝雄
	報告者	兎本 尚之
	記録者	谷川 光男
	班員 (上記以外)	長岡 一夫・高味 孝之
一般参加者数	9人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：9月・12月定例会に関して、議員提案の内容は何か。 A：議会運営に関わる条例等の提案が大半であった。</p>	
	<p>Q：政務調査費の条例改正は、議員提案でよいのか。 A：議員発議によるもので、法の改正により、名称の変更及び請願・陳情に係る経費を対象とするものだ。</p>	
	<p>Q：修学旅行等補助金が、25年度は1/3削減・26年度から廃止となる。削減分をICT教育に活用するとのことだが、廃止してまでしなくともよい。学校の年間徴収額も高い。保護者が何を求めているか聞いてほしい。 A：各議員が、それぞれの考えを述べた。</p>	
	<p>Q：医療費の無料化を口実に、修学旅行補助を削減することはおかしい。電子黒板の導入も国の政策に準じて行うべきだ。学習方法に工夫をしてほしい。教師への説明、保護者の納得の上、実施されたいと考える。もう一度考えていただきたい。 A：ご意見として受け止める。</p>	
	<p>Q：議会だよりP2・P6の「議論白熱・熱い質疑」との見出しは、内容が伴っていないと思う。スペースを多く使って記載すべきだ。P5の採決結果に修学旅行の件は載っていないのか。見出しだけが踊っている。 A：採決結果では、予算に対する修正動議として掲載している。実際に白熱した議論はあったが、審議・審査された内容を多く掲載すべきとの考えで記事スペースを割り付けたものである。もう少し多く記載すべきだったとの考えもあるが、全28ページで編集を行うのでご理解いただきたい。</p>	

主な質疑
・意見等

Q：修学旅行費は適正な単価設定がなされているのか。下見等でコストが増えているのでは。旅行代理店の決定は誰が行うのか。

A：各学校ごとに決定されると思う。この意見は、教育委員会に届ける。

Q：修学旅行費補助金を続けてほしい。泉川中学1年生では、給食費3,800円、旅行積立2,800円、その他2,000円で毎月8,600円が必要だ。小学校では、給食費が3,500円、教材費2,000円程度、修学旅行費を加えられるとさらに増加する。小中学生それぞれ1人の家庭では、毎月15,000円は必要となる。これ以上増えれば家計を圧迫する。また、学年が進級することで教育費が増加するため、子育て支援として補助を継続してほしい。

A：市で生活保護受給者は1,000人に7人で、府の平均は14人だ。しかしながら、生活保護水準以下の世帯も実際には多く、セフティネットで救えていない事実もあると思われる。

Q：一般質問でも、災害時備蓄食糧のアレルギー対応について出されたが、自分の子もアレルギーがある。市の備蓄食糧にはアレルギー対応の物は無いと聞き行政に確認したが、既存の物で対応願いたいとのことであった。アレルギー対応の備蓄を願いたいと思っている。

A：参考にさせていただく。

Q：ホームページ議会報告会の実施報告書の内容について、以前に指摘していたことが、その後の実施報告書で詳しく掲載されていた。また、スクールバスの運賃等について代表質問でも取り上げていただき、遠距離通学の補助金の実現したことに対し、謝意を申し上げる。

コミュニティバスに関しての教育部長の答弁が1年間で変わっている。行政が言っていたことが逆になった場合、前回の答弁取消しはできないのか。

A：市民の意見が吸い上げられたと判断して良いのではないかと。

答弁の取り消しに関しては、議事録から削除できない。

Q：①修学旅行に必要な経費はいくらか。保護者の負担割合はどのようになるのか。積立ができない家庭や行けない家庭の対応は。

②加茂地域の予算額が減ってきているように思う。公共事業の加茂地域への予算配分はどれくらいか。

A：①修学旅行経費については、調べて報告する。

中学校修学旅行経費は4万円台や5万円のところがある。経費を抑えるべく学校ごとに入札で決定されている。

②公共事業予算については、後日報告する。

参加者の意見：削減する550万円程度の予算を計上できないのか。住民票のコンビニ交付に多額の経費を使うなら、子育て支援No.1を目指す市長として削減しないようお願いしたい。

Q：議会だよりを28ページに固定する必要はない。ホームページでも

<p>主な質疑 ・意見等</p>	<p>掲載されているが、パソコンを持っていない人には、広報紙が大事な ので、ページ数は柔軟に対応してほしい。</p> <p>A：ページ数は4の倍数となる。参考意見とお聞きし、広報委員会で議 論する。</p> <p>参加者の意見：5回目の報告会となるが、事前に質問を提出する等、質 問・答弁の工夫を願いたい。</p> <p>Q：①議会のインターネットライブ中継に年間224万円支出している が、アクセス件数は何件か。 ②庁舎1階のテレビモニターが、映っていない場合がある。必要な のか。 ③事業仕分けへの議会の関与はどうか。</p> <p>A：①アクセス数については、後日伝える。 ②モニターは議会中継を映すことになっている。活用されるよう努 力する。 ③本年度は事業仕分けが再開されると聞いているが、事業仕分けに 議会の意思が反映されることは無い。対象事業の設定については、 広く市民の意見を聴くべきと考える。</p> <p>参加者の意見：事業仕分けの対象事業には、市民の意見を取り上げてほ しい。委員数も市民の割合を半数にする改革も必要では。</p> <p>Q：12月定例会でのやましろ保育園通園バス継続の請願で、請願項目 ①②は7人の賛成者があった。加茂地域では保育園が統合されたが、 各家庭で送迎しているので、不思議に感じる。</p> <p>A：合併協定により継続されてきた事業であり、今回見直しの対象とさ れたものである。</p> <p>Q：サンタモニカ市との交流事業においては、保護者負担もあるが参加 者12人のために税金を使っていることは問題だ。また、小学生運動 交歓記録会も奈良市の競技場を借り上げてまで必要なのか。体育の教 科書等ほとんど使用していない教材もある。無駄ではないか。</p> <p>A：教育委員会に伝える。</p> <p>Q：議会だよりの内容は、議員と事務局しか理解できるに過ぎない。紙 面の検討を願いたい。</p> <p>A：参考にさせていただく。</p>
----------------------	--

質問・要望 等で行政側 へ報告すべ き内容	サンタモニカ市と交流事業・小学生陸上運動交歓記録会の見直し。 災害時備蓄食糧のアレルギー対応。
そ の 他 特 記 事 項	議会だよりの編集。 庁舎1階のテレビモニターの活用。 インターネットライブ中継等アクセス数。 修学旅行の経費。 公共事業費の加茂地域施への予算配分。

上記のとおり、報告します。

平成25年 6月14日

木津川市議会議長 西 岡 努 様

平成25年第1回議会報告会（市民と議会のつどい）

第5班 代表者 酒 井 弘 一 ㊞